

富山県聴覚障害者 センターだより

- 協会とセンターのホームページ
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布してい

空調設備等更新に国・県の補助金が認められました!

センター空調設備等更新工事指名競争入札で北陸電気工事株が落札!!

今年の6月末に県聴覚障害者センター(以下、センター)の空調設備等更新工事にかかる国及び県の補助金が認められました。補助金申請は、令和2年度に1階部分の空調設備の室外機が故障したのがきっかけでした。センターは竣工後15年経過。全体的に老朽化しており、とりわ換気設備の室外機がサビのため底に大きい穴が空きました。修繕した業者から「新しいものに交換した方が良い」と助言を受けました。室外機その他、室内機、換気設備を新しいものに交換すると、かなり高額になるので、県と相談の上、令和3年度より理事会、評議会に諮り、社会福祉施設等施設整備補助金申請を続けました。2年目に補助金の交付が認められ、ほっとしました。早速、工事の手続きに入りました。

工事の業者を決めるため指名競争入札を9月6日(火)午前10時より、法人理事、監事、評議員、富山市職員の立ち会いの下、実施しました。指名した12業者のうち、参加したのは2業者でした。入札そのものは成立し、実施しました。結果、1,298万円(税込み)で入札した北陸電気工事株式会社富山支店が落札しました。

なお、工事は9月13日より開始し、11月30日の完成を目指しています。

工事中は、天井材の貼り替えなどでセンターの使用に支障が出ることもあり、ご迷惑をおかけしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。



シェイクアウト訓練を実施しました!

9月2日(金)9時より県聴覚障害者センターにて恒例のシェイクアウト訓練を行いました。防火管理者の合図で一斉に机の下に約1分間潜り、身を守る3つの動作、「まず低く」・「頭を守り」・「動かない」を実践しました。

シェイクアウト訓練とは、2008年にアメリカ・カルフォルニア州で始まり、地震を想定して参加者が一斉に身を守るための安全確保行動を実施するという新しい形の訓練です。日本では「日本シェイクアウト提唱会議」が訓練の普及、啓発に取り組んでおり、自治体を中心に全国的に訓練が広まっています。

富山県では県民一斉防災訓練として9月1日にシェイクアウトとやまを実施しました。来年は皆さんもご家庭、職場で参加してみたいかがでしょうか。



分かりにくいですが、ここにもいます(;^_^)

センター利用の実績 8月21日～9月20日

- 来所者合計約 378名
- 聴障者約 169名、健聴者約 209名
- コミュニケーション支援 101件
- ライブラリー貸出 0件
- 相談対応 2件 ●部屋貸出 27件

★センター運営募金をお寄せ下さい★

郵便振替口座;
00790-0-93002
名称;富山県聴覚障害者
センターを支える会
よろしくお願ひします。